

X メール処理方式のシングルサインオンの廃止

平成27年12月9日

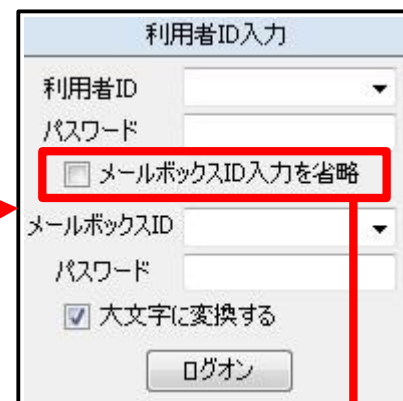
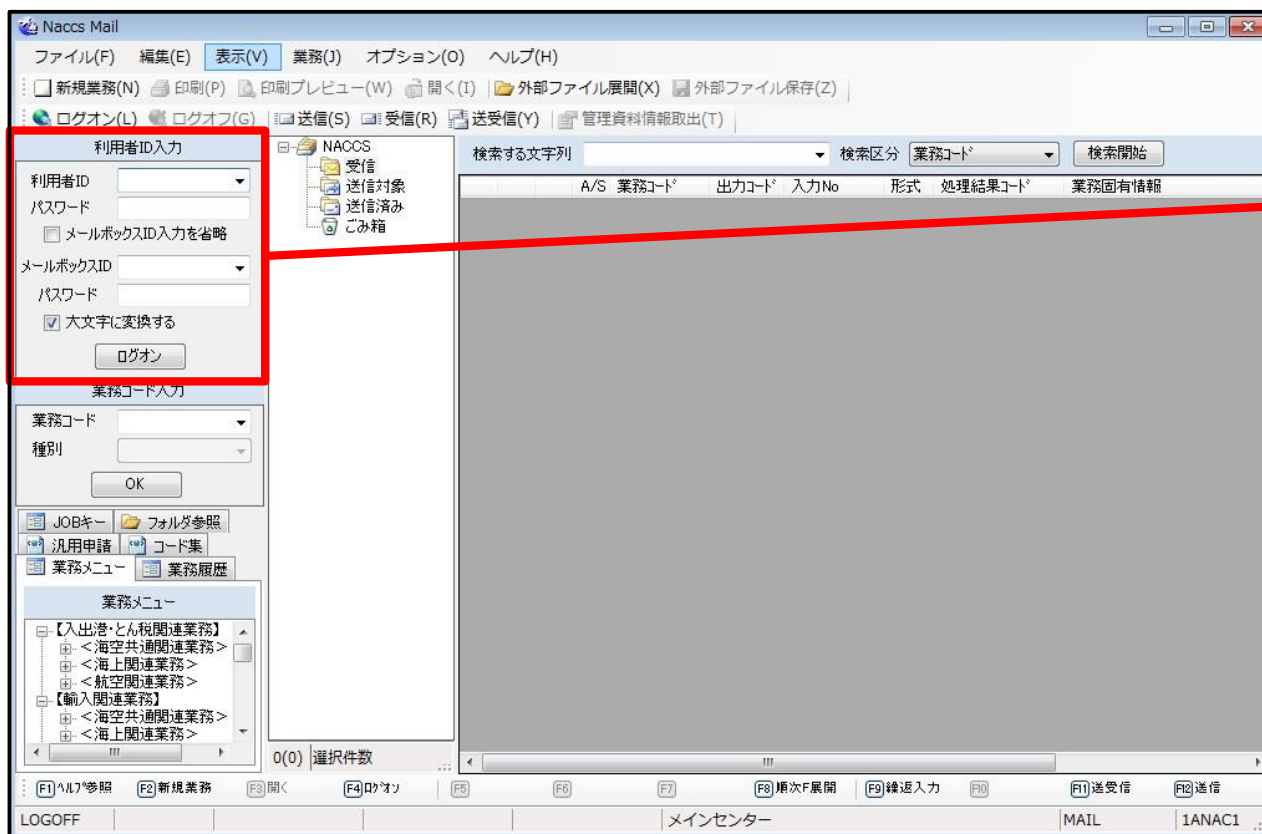
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社



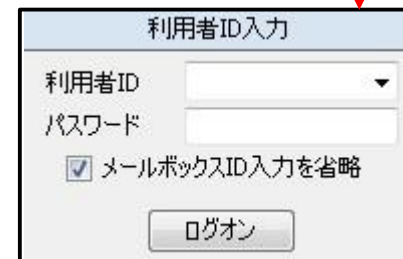
1. 現行NACCSにおけるメール処理方式のシングルサインオン

- 現行NACCSにおいて、メール処理方式のシングルサインオンをご利用の場合、パッケージソフト（メール処理方式）においてメールボックスID・パスワードの入力を省略することができる。具体的には、利用者IDとメールボックスID、利用者パスワードとメールボックスパスワードを同じにすることにより、シングルサインオンを実現している。
- メール処理方式のシングルサインオンをご利用の場合、パッケージソフト（メール処理方式）において、メールボックスID、パスワードを入力することなくログオンすることができる。

パッケージソフト（メール処理方式）メインメニュー



「メールボックスID入力を省略」をチェックすると、メールボックスID・パスワードの入力が不要となる



2. 第6次NACCSにおける対応

メール処理方式（パッケージソフトを使用）におけるシングルサインオンの廃止

第6次NACCSにおいては、以下の理由により、メール処理方式のシングルサインオン機能は廃止することとする。

- メール処理方式のシングルサインオンの機能はパッケージソフト（メール処理方式）のご利用者様向けの機能であるが、第6次NACCSにおいてパッケージソフト（メール処理方式）を原則提供終了することとしている。
- 第6次NACCSにおいて利用者IDのパスワード初期化を「利用者情報登録（URY）」業務で行うこととしているため、利用者IDのログオンパスワード変更とメールボックスのログオンパスワード変更の方法が異なり、メール処理方式のシングルサインオン機能を維持した場合、ご利用者様の運用が複雑になる。

（参考）複数業種を兼業する利用者のシングルサインオンについて

複数業種を兼業するご利用者様において、1度のログオンで複数業種の業務を実施可能とするシングルサインオン機能については、第6次NACCSにおいても利用可能とする。

3. ゲートウェイ配下でパッケージソフト（メール処理方式）ご利用の方向けの留意事項

- ゲートウェイ配下でパッケージソフト（メール処理方式）をご利用の利用者様のうち、「メール処理方式のシングルサインオン」をご利用の方におかれては、同機能が利用できなくなる。
- 上記のご利用者様におかれては、第6次NACCSにおいて、ゲートウェイ配下でパッケージソフト（メール処理方式）を使用する場合、ログオン時において、メールボックスID・パスワードを設定していただくことになる。

パッケージソフト（メール処理方式）
メインメニューのログオン部分

利用者ID入力

利用者ID

パスワード

メールボックスID入力を省略

メールボックスID

パスワード

大文字に変換する

ログオン

第6次NACCSでは、「メールボックスID入力を省略」のチェックボックスが削除となる。

ログオン時にメールボックスID及びパスワードを入力する必要がある。